

G R A P H F U K U O K A

グラフィック

# ふくおか

2024  
SPRING

春

No.614

特集

”新しい“福岡を  
体感しよう！

福岡・大分デスティネーションキャンペーン



のおがたチューリップフェア



至福の旅!  
大吉の旅!  
福岡・大分

詳しくは  
こちら



# ”新しい“福岡を 体感しよう!

福岡・大分

DESTINATIONキャンペーン

4月1日(月)～6月30日(日)

この春、「至福の旅！大吉の旅！」をテーマに、

JRグループと連携して福岡県と大分県で

国内最大規模の観光キャンペーン(以下、DC)が始まります。

食や温泉、観光地巡りはもちろん、

日本一の夜景や爽快なアクティビティといった

これまでに見たことのない風景や体験がいっぱい。

県内各地を手軽に巡るバスツアーも登場し、

魅力的なコンテンツで皆さまをお迎えします。

食べて、遊んで、泊まって、福岡を”新発見“してください。

マークについて



DC 特別プランが  
含まれる箇所



P9掲載の「よかバス」の  
立ち寄り箇所  
(2024年2月時点)

日本新三大夜景都市 北九州市  
皿倉山



DC特別

福岡市

①

## マリンワールド海の中道

福岡市の人気リゾート・海の中道エリアの定番水族館。人気のイルカショーの他、2024年3月には開館35周年を記念してアザラシやペンギンとの一体感が感じられる新エリアがオープン。国内で2カ所だけのラッコのいる水族館の1つであることも話題。DC期間中は、大分マリンパレス水族館「うみたまご」とコラボした「魚朱印(ぎょしゅいん)」も数量限定で販売している。2施設回って魚朱印をゲットしよう!

〒福岡市東区西戸崎18-28

(JR海ノ中道駅から徒歩約5分)

☎092-603-0400



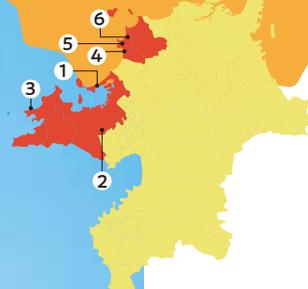
DC特別魚朱印

つぶらな瞳がかわいいラッコの「リロ」くん



# 福岡

Fukuoka



福岡市周辺エリアは、都心の再開発や新施設にワクワク! 一方で、古き歴史を訪ねるスポットや絶景の自然も身近に体感できる。

福岡市

②

## ABURAYAMA FUKUOKA

福岡市民の憩いのスポット・油山が大変身。広大な敷地にアウトドアショップやカフェ、キャンプ場やBBQ場、貸し農園、さらにフォレストアドベンチャーなど、複合体験型アウトドア施設が誕生。山で味わう開放感をオシャレに体感できる。

〒福岡市南区柏原710-2(牧場側)

福岡市南区松原855-4(森側)

(JR博多駅から徒歩約40分)

☎092-235-3143



糸島市

③

## けやおおと 芥屋の大門

©(一社)糸島市観光協会

糸島半島の先端にある高さ64メートル、奥行き90メートル、開口10メートルと日本最大級の玄武岩洞。3月中旬から11月にかけては芥屋漁港から観光遊覧船が運航。国の天然記念物で柱状の岩が並ぶ迫力の柱状節理(ちゅうじょうせつり)を間近に見ることができる。

〒糸島市志摩芥屋520(JR筑前前原駅から徒歩約20分)

☎092-322-2098(糸島市観光協会)

※遊覧船の情報はHPを参照





福津市  
4

### かがみの海

福津市の約3キロメートルに及ぶ遠浅の海岸では、干潮時に砂浜が鏡のように空を反射する神秘的な現象が見られる。別世界のような美しさがSNSなどで話題となった人気フオトスポット。

福津市

福間海岸～宮地浜～津屋崎海岸  
(JR福間駅から車で約10分)

☎0940-62-5790

(ひかりのみちDMO福津)



©(一社)ひかりのみちDMO福津

福津市  
5



### 津屋崎千軒なごみ



観光案内所やカフェを併設した「津屋崎千軒なごみ」では、レンタル着物を着付けてしての街歩きやペットボトルのキャップをキーホルダーなどに生まれ変わらせる多彩な体験プログラムやレンタサイクルを用意。周辺には、海辺や昔ながらの街並みがあり風情豊かで絵になるフオトスポットがいっぱい。

福津市津屋崎3-17-3 (JR福間駅から車で約10分)

☎0940-52-2122



©(一社)ひかりのみちDMO福津



宗像市  
6



### 宗像大社・神宝館

世界文化遺産にも登録された日本最古の神社の一つ。天照大神の三女神を御祭神とし、沖津宮(おきつぐう)、中津宮(なかつぐう)、辺津宮(へつぐう)の三つの神社の総称を宗像大社と呼ぶ。8万点もの国宝を収蔵する「神宝館」では、DC期間中に勾玉のトピック展示を行う。休憩所に併設されたカフェ「むなかた茶愉(ちゃゆ)」では、モチッとやわらかな生地の「姫餅(きもち)」やピスタチオ味の焼き菓子、オリジナルジンジャーエールを楽しめる。

福津市田島2331

(JR東郷駅からバスで約10分)

☎0940-62-1311 (宗像観光協会)



筑前玄海  
エリア



### イカ王国



筑前玄海エリアは、イカの水揚げ量年間3000トンを誇る“イカ王国”。漁師が一本ずつ丁寧に釣上げた福岡ブランドのケンサキイカ「一本槍」は、透明で肉厚の身とコリコリとした食感が特長。王道の活き造りやバラエティ豊かなイカグルメをぜひ。

写真:国民宿舎 マリンテラスあしや



5 グラフ ぶく

写真:御宿 はなわらび



北九州市

## 日本新三大夜景都市

皿倉山から一望するパノラマや、門司港レトロを見渡す展望室など、北九州市は9つの「日本夜景遺産」が認定されている。認定スポット以外でもあちこちで美しい夜景に出合えることも。全国1位に輝く日本新三大夜景都市を満喫しよう。

☎北九州市内各所

☎093-541-4189(北九州市総合観光案内所)

# 北九州・京築

Kitakyushu.  
Keichiku

昼は観光やアクティビティ、  
夜は日本一の夜景を見て  
一日中遊び尽くそう！

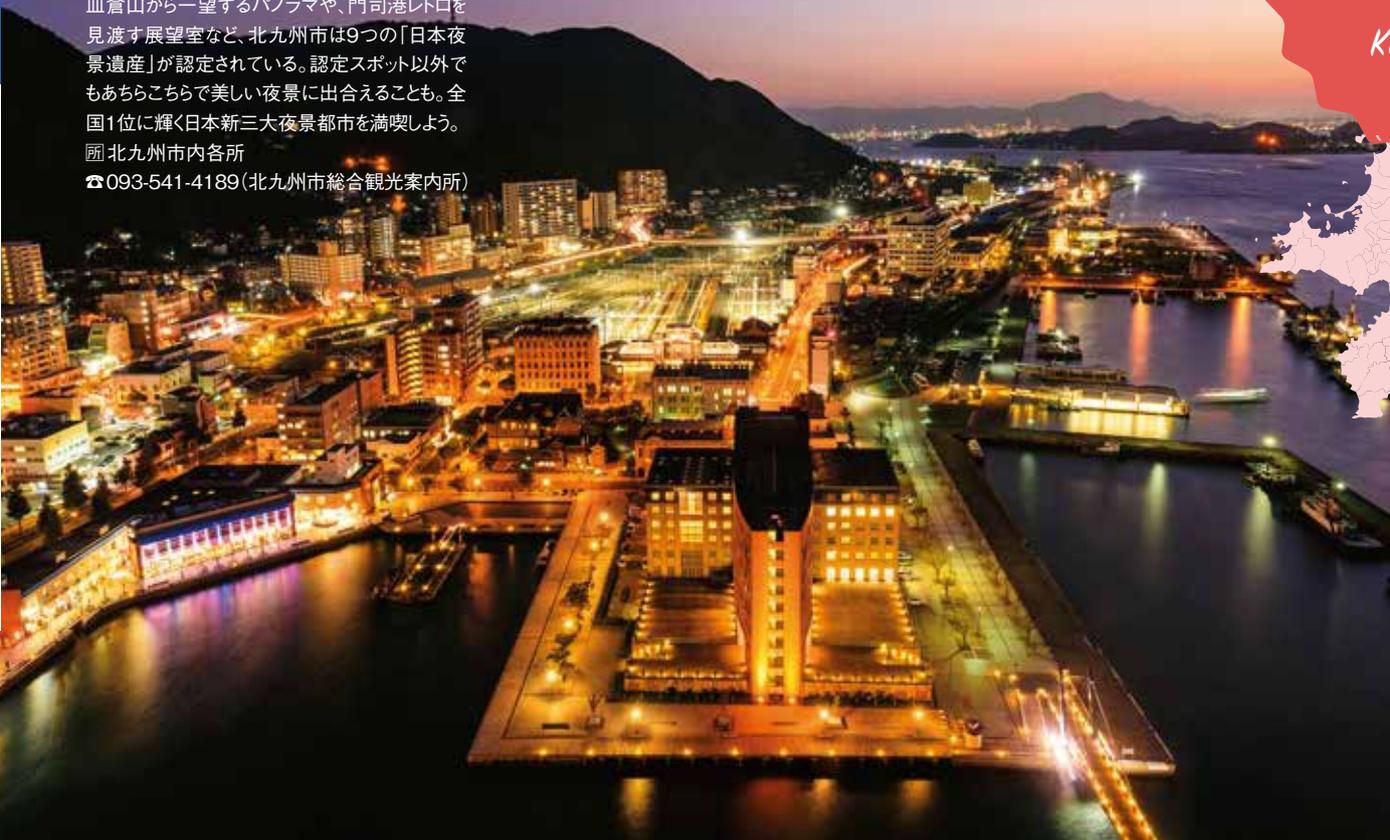


写真:「三宜楼茶寮KAITO」



DC特別

## 北九州の寿司

関門海峡をはじめ三方を海に囲まれた北九州市は鮮魚を生かした寿司も自慢。市内10店舗以上で使える「北九州の寿司セットクーポン」は、新鮮な魚介類を使用した8~10貫の寿司や汁物を定額で楽しめる。



☎093-513-1007(「北九州の寿司」事務局)

豊前市 ①

## もみじ学舎

棚田が連なる山あいに残された小学校の旧校舎を活用した交流施設。校庭にはSNS映える大きな机と椅子のオブジェが待っている。

☎豊前市上川底858(JR宇島駅から車で約20分)

☎080-5088-2003(もみじかふえ)



DC特別

行橋市 ②

## そらすな

長井浜公園にオープンした体験型研修宿泊施設。全室オーシャンビューで、ビーチリゾート気分を満喫できる。春から夏にかけてはサップやスキーバスケットなど多彩なマリンスポーツが楽しめる。

☎行橋市長井136-1

(JR行橋駅から車で約20分)

☎0930-55-0116

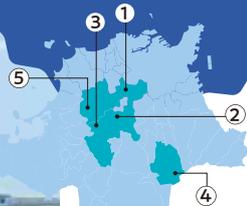


のおがたチューリップフェア 2024

街の真ん中をゆったりと流れる遠賀川の河川敷、リバーサイドパークを会場に希少品種を含む35品種20万球のチューリップが咲き誇る春の風物詩。今年は3月30日から4月7日に開催される。  
 ㊟ 遠賀川河川敷公園中ノ島 (JR直方駅から徒歩約10分)  
 ☎ 0949-28-8135 (直方市観光物産振興協会)



筑豊 Chikugo



豊かな自然に恵まれた風景と歴史を十分に堪能しよう！

カカオ研究所

九州初のビントゥバー(カカオ豆から焙煎して作る)チョコレート専門店。ガラス越しにチョコレートを作る工程を見ることができ、ベトナム産のカカオ豆を使用したチョコレートやオリジナルドリンクを楽しめる。  
 ㊟ 飯塚市八木山880-2 (JR新飯塚駅から車で約20分)  
 ☎ 0948-21-1533



きゅうい どう どん え も ん てい 旧伊藤伝右衛門邸

筑豊の炭鉱王と呼ばれた伊藤伝右衛門と歌人の白蓮(びゃくれん)が暮らした邸宅。明治期に建てられ、大正から昭和初期に増改築された近代和風建築で、和洋折衷の調和がとれた美しさは圧巻。DC特別企画として、桃の節句の「座敷雛」と、端午の節句の人形「座敷戦場絵巻」が同時展示される。1000体を超える人形が飾られる様は見応えあり。

㊟ 飯塚市幸袋300 (JR新飯塚駅から車で約10分)  
 ☎ 0948-22-9700



宮若市 ⑤ わきた 脇田温泉

福岡の奥座敷として親しまれる山間の温泉地。飛鳥～奈良時代の歌人・大伴旅人(おおとものたびと)も入浴したという記録が残る歴史ある名湯。泉質は硫黄分を多く含むアルカリ性単純泉で神経痛や疲労回復などの効能がある。  
 ㊟ 宮若市脇田 (JR博多駅から車で約50分)  
 ☎ 0949-55-9090 (宮若市観光協会)



ひこさん 英彦山・英彦山神宮

大分県との県境に位置する標高1200メートルの英彦山。山そのものが御神体で日本三大修験山のひとつとしても有名。中心には国指定重要文化財の英彦山神宮奉幣殿(ほうへいでん)があり、長い石段が続く参道を登れば厳かな気持ちになれる。  
 ㊟ 添田町英彦山1 (JR BRT彦山駅から車で約20分)  
 ☎ 0947-85-0001



朝倉市  
4

### 原鶴温泉



筑後川中流域に湧き出る温泉は弱アルカリ性単純泉と硫黄泉の2つの泉質を併せ持つW美肌の湯。135年以上前に開湯された歴史ある温泉街で老舗の名宿や立ち寄り湯も楽しめる。

〒朝倉市杷木 (JR筑後吉井駅から車で約10分)

☎0946-62-0001 (原鶴温泉旅館協同組合)



# 筑後・朝倉 Chikugo, Asakura



美肌の湯と  
おいしいスイーツで  
心も体も癒やされる。

久留米市  
1

### 巨峰ワイナリー



老舗酒造場が手掛けたワイナリーで、巨峰100%醸造の「巨峰葡萄酒」やキウイ、柿など地元の果実を使った個性豊かなフルーツワインが豊富。園内には貯蔵庫の見学や、ワインに合った食事を楽しめるレストランやショップがあり、ゆったりと過ごすことができる。DC期間の4月13日、14日は酒蔵開きイベント「たのしまる春まつり」を開催。

〒久留米市田主丸町益生田246-1

(JR田主丸駅から車で約7分)

☎0943-72-2382



筑後市  
5

### 水田天満宮・恋木神社



恋命(こいのみこと)を祭る全国唯一の神社で恋愛成就や夫婦円満を祈願する人が多く訪れる人気スポット。恋参道や恋木鳥居などハート(社紋の猪目)がモチーフの恋のパワースポットがたくさん。

〒筑後市水田62-1 (JR羽犬塚駅から車で約5分、徒歩約20分)

☎0942-53-8625



柳川市  
2

### 灯り舟



柳川観光の名物「川下り」を昼間とは違った風情で楽しめるのが「灯り舟」。舟の上から「日本百名月」に認定された「水郷柳河の月」や夕暮れの街並みをゆったり楽しむ特別な時間。幻想的に揺らぐ柳川の風景をこの機会に。

DC期間は灯り舟と提灯まち歩き(ガイド付き)がセットになった特別プランが登場。

☎070-4127-9492 (柳川提灯まち歩きガイド)



うきは市  
3

### ソルベッチ do うきは



フルーツ王国うきは市の果樹農園が直営するジェラート専門店。農園で育てた完熟果実や地元の新鮮食材をふんだんに使ったジェラートは濃厚な味わいと滑らかな口溶けが魅力。季節に応じて約16種類のフレーバーを用意。

〒うきは市浮羽町山北1485 (JR筑後大石駅から車で約6分)

☎0943-77-2502





ロイヤルコントラクトサービス  
「こがしプリンばあむ」

生地にカスタードクリームミックスを使用し、  
カラメルフォンダンで外側をコーティング  
したプリン風味のバームクーヘン(1400  
円 税込)。一般道からも入れる古賀サービ  
スエリア上りの店舗で販売。

〒古賀市筵内1-1-5  
☎092-946-3039



ハトマメ屋

「ぼ太郎ハトマメ」

明治18年創業の「ハトマメ  
屋」。筑後産小麦粉と砂糖  
を使った素朴な焼菓子  
(240円 税込)。かわいらし  
いパッケージでちょっとした  
お土産にぴったり。

〒朝倉市宮野1910-3  
☎0946-52-0036



ラヴィレコヤナギ

「柳川さげもん茶・飴」

柳川伝統のさげもんを表現し  
たパッケージに入った国産茶  
葉ティーバッグ(1650円～  
税込)、またはいちご飴(1320  
円～ 税込)。写真は「さげもん  
飴」のパッケージ。

〒柳川市大和町栄799-1  
☎0944-76-4415



# 福岡の気になるお土産

楽しい旅の締めくくり

福岡ならではのとっておきのお土産をぜひ。



圭秀窯(けいしゅうがま)

「白カナカフェカップ」



小石原焼の伝統技法を用いた、テンテンとかわいらしい模様がア  
クセント。両手に収まる丸みを帯びたカフェカップ(1650円 税込)。

〒東峰村小石原鼓2346-1 ☎0946-74-2127



ネジチョコラボトリー「ネジチョコ」

鉄鋼のまち北九州のお土産として誕生。製鉄所の鉄  
をイメージし、本物のネジのように回せるボルトとナット  
の形をしたチョコレート(15個入り1404円 税込)。

〒北九州市小倉南区津田新町3-15-5  
☎093-474-9500



ふくおかを楽しむ  
バスツアー

FUKUOKA  
よかバス

## よかバス はじまる。



色とりどりの  
選べるコース!

移動が楽なバスに乗って、福岡県内の観光地、  
映えスポットにおいしい昼食、スイーツなどを楽しむ  
魅力満載のツアー(50コース、300本以上)をご用意。  
「よかバス」に乗って、福岡「新発見」の旅に出掛けよう。

詳しくは  
「よかバス」  
公式サイトへ



# 福岡県発の技術で 宇宙にチャレンジ

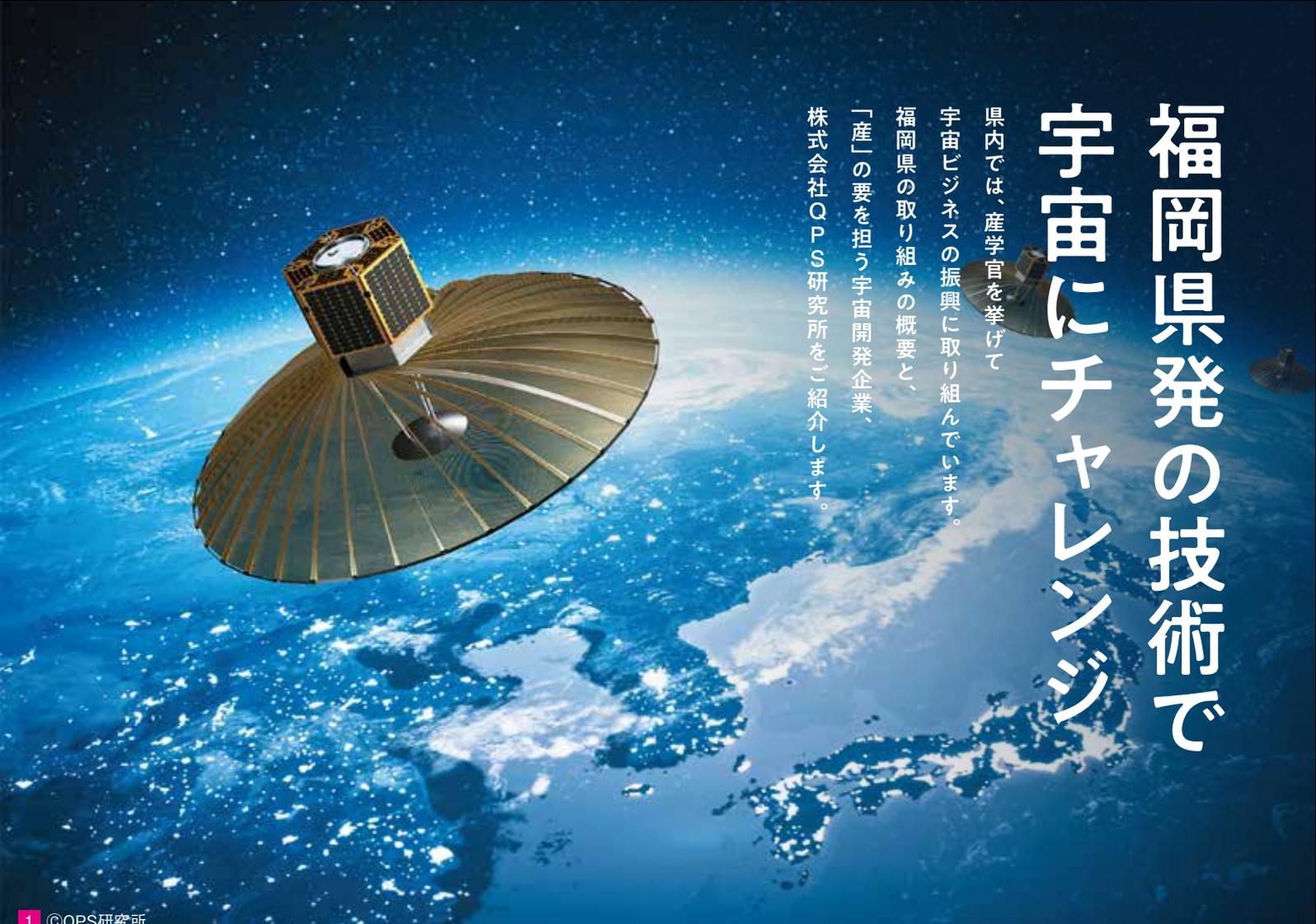
県内では、産学官を挙げて

宇宙ビジネスの振興に取り組んでいます。

福岡県の取り組みの概要と、

「産」の要を担う宇宙開発企業、

株式会社QPS研究所をご紹介します。



1 ©QPS研究所

## 福岡県(福岡県宇宙ビジネス研究会)の取り組み

### 1. 啓発・参入促進

福岡県宇宙ビジネスフォーラムの開催

### 2. 新製品・サービスの創出

宇宙関連機器  
 ・人工衛星、ロケットなどの宇宙関連機器の研究開発に係る費用を助成  
 ・先進的な宇宙関連機器製品の軽量化・高性能化などに係る開発費用を助成

衛星データ利活用  
 ・衛星データを活用した具体的なビジネスを考えるワークショップ(アイデアソン※)を開催  
 ・衛星データを活用した革新的サービス開発に係る費用を助成

宇宙日本食  
 ・宇宙日本食認証アドバイザーを県内食品関連企業に派遣し、認証に向けた助言を実施  
 ・宇宙日本食の開発・認証に係る費用を助成

### 3. 普及・展開

・首都圏での国内最大級の宇宙ビジネス展示会への出展を支援  
 ・首都圏での「ビジネスマッチングイベント」を開催

※アイデアとマラソンをかけ合わせた造語で、新たなアイデアの創出を目的に短期間で実施するプログラム



2

新たな成長産業として  
福岡県の宇宙ビジネスの  
創出を目指す

2020(令和2)年、福岡県は衛星データなどを活用した宇宙ビジネス創出を推進する自治体として、内閣府・経済産業省から「宇宙ビジネス創出推進自治体(S・NET推進自治体)」に九州で初めて認定されました。これを契機に、「福岡県宇宙ビジネス研究会」(2024年2月時点:249会員)を設立し、宇宙ビジネスの振興に取り組んでいます。

ロケットなどの機械開発や衛星データを活用したサービス開発、宇宙食など視野の広い宇宙ビジネスに参入する県内企業は約50社と年々増加。世界中から多くの研究者などが集う国内最大の宇宙国際会議(通称IST)の招致成功や、衛星分野の企業では国内初となる(株)QPS研究所の東証グ  
 ロース市場への上場につながっています。

## 福岡を拠点に小型人工衛星の 開発で宇宙に挑む

(株)QPS研究所が開発・運用に取り組みのは小型レーダー(SAR)衛星OPS-SAR。高度500〜600キロメートルの軌道にある衛星からレーダーを使って、夜間や悪天候でも地表の様子を高解像度で確認することができます。今年1月に発生した能登半島地震では被災地の状況を観測した画像データを提供するなど、被災地支援に役立てられました。

同社は2005(平成17)年、八坂哲雄・九州大学名誉教授らが立ち上げた宇宙開発企業。2014(平成26)年からは八坂氏の教え子、大西俊輔氏がCEOに就き、昨年12月に東京証券取引所グロース市場上場を果たしました。

2019(令和元)年には実証機の打ち上げに成功。従来のSAR衛星に比べて20分の1の質量、100分の1のコストで実現しました。難しいといわれていた小型軽量化、さらにロケットの振動や過酷な環境での耐久性の実現には、県内の地場企業を中心に25社以上のパートナー企業が協力し、各社の得意な技術が結集されています。

1月現在で商用機2機が稼働中。36機で地球を取り囲むことで、世界中ほぼどこでも準リアルタイムで観測できる未来を目指しています。



創業者の八坂氏(左)とCEOの大西氏

株式会社 QPS研究所  
〒福岡市中央区天神1-15-35  
レンゴー福岡天神ビル6F



- 1.QPS-SARが地球を観測する様子(イメージ)
- 2.2023年にはISTSの招致に成功した
- 3.4.2019年に行われた初号機「イザナギ」の打ち上げの際は、県庁でパブリックビューイングが行われた
- 5.衛星がロケットから分離された瞬間
- 6.QPS-SARがとらえた福岡PayPayドーム付近
- 7.QPS-SARとの通信成功を喜ぶスタッフ



©QPS研究所 7

©QPS研究所 6

©Rocket Lab 5

# ふくおか 寄り道 紀行

SLOW  
CYCLE  
FUKUOKA

《小倉～門司港満喫編》

春の日差しに誘われて

レトロの先までサイクリング

## 海峡の景色と歴史を残す れんがにワクワク

のどかな春の休日、たまには母と遊びたいと笑う息子に連れられて、仲良し親子がサイクリング。小倉の街中に住む2人が走るのは、福岡県のサイクルルート「北九州（門司）・芦屋ルート」の一端。JR小倉駅の北口で電動アシスト自転車をレンタルして門司港を目指します。気持ちよい海風を受けながら国道199号線を門司港方面へのんびり進むと、時代を感じさせる洋風の建物が立ち並ぶエリアが見えてきます。最初の訪問地は、「北九州市門司麦酒煉瓦館」。ここではビール製造の歴史を学ぶことができます。

さらに国道に沿って進むと、今度はかわいらしい切妻屋根が並ぶ赤レンガ倉庫が視界に飛び込んできます。今もなお現役でニッカウヰスキー（株）門司工場として使用される建物の前には季節の草花が美しく咲き、思わずカメラを取り出してしまふほど。そしていよいよ門司港レトロに到着。穴場グルメといわれる名物「ちゃんらー」を味わった2人は、「せっかくだから、県境を見に行こう」と意気込み、さらに北上。関門トンネル人道まで足を延ばし、記念撮影を楽しみます。

再び門司港の街へ戻ると、商店街「栄町銀天街」へ寄り道です。おじさんの顔型で焼いた菓子「おじ焼き」や、濃厚バナナジュースで元気をチャージ。適度な疲れが心地よく感じられ、休日満喫した2人。日常がキラリと輝くサイクリングとなりました。

赤い三角形が特徴的な赤れんが倉庫は、現在もニッカウキスキー(株)門司工場として操業しており、その歴史は旧大里製粉所にまでさかのぼる。

②



小倉方面から門司港まで左手に関門海峡を見ながら快適なサイクリングを楽しめる

旧サッポロビール九州工場事務所棟だった門司麦酒煉瓦館は、製造工程に「焼き」の工程がない鉾津(こうさい)れんがを使用しており、その独特な色合いと意匠を凝らした飾りが目を引く建物。一帯は「門司赤煉瓦プレイス」として整備されている。

北九州市門司麦酒煉瓦館 ①  
〒北九州市門司区大里本町3-6-1  
☎ 093-382-1717





## 海峡に臨む街で 小さな発見があちこちに



ちゃんぽん麺をお店独自の和風だしで炊き、野菜炒めを乗せた「ちゃんらー」は、門司港の街で生まれたご当地グルメ。温かいスープと麺をすすると、優しいおいしさにホッとする。

**二代目清美食堂** (📍)  
〒北九州市門司区東港町2-25  
☎ 093-342-9386





関門橋を目の前に坂を登ると関門トンネルの人道入口がすぐ。エレベーターで地下60メートルまで降りると、海峡を歩いて渡ることができ、ちょうど中央付近に県境がある。(4)



アーケードから、さらに路地に入った「てるちゃんのバナナジュース」もおすすめ。熟成させたバナナと牛乳または豆乳で仕上げた、濃厚なおいしさをぜひ。

てるちゃんのバナナジュース(6)  
 園 北九州市門司区栄町7-5



※土・日曜営業(3月21日現在)  
 4月からはMOJiOJiの中で営業予定



## 商店街の注目スポットでひと休み



### SLOW CYCLE FUKUOKA ルートマップ

スマートフォンでQRコードを読み取ると、写真のスポットがデジタルマップ上に表示されます。



昔ながらのアーケード風景が懐かしい栄町銀天街。地元のおじさんの顔をモチーフにした“おじ焼き”を提供する店は、その名も「MOJiOJi(もじおじ)」。

MOJiOJi(もじおじ)(5)  
 園 北九州市門司区栄町3-16  
 ☎ 080-6414-5416





Fukuoka  
Pride  
Food ★★  
おいしい誇りを食卓に  
File.21



ふくよかまる

ロゴマークは緑色のさ  
やから成熟が進み、収  
穫された金色の真ん丸  
な大豆の粒をイメージ

7月に種まきを行い、11月に収穫  
される「ふくよかまる」。「ふくよか  
まる」を使用した豆腐は、コクと甘  
みといった素材の味をシンプル  
に楽しめる

# ふくよかまる

## おいしい大豆が誕生 福岡グルメを支える新定番へ

### 豆

腐や豆乳、納豆などに加工され食卓に欠かせない大豆。

福岡県は全国有数の大豆生産地ですが、種まきを行う7月ごろの大雨や、梅雨明け後の乾燥などにより、県内の生産量は年々減少傾向にありました。このため県では、大豆の生産量の向上に向けて改良を進め、約10年の歳月をかけて、新品種「ふくよかまる」を開発しました。

「ふくよかに育ち、皆さんに『福』を届けたい」という思いが込められた

「ふくよかまる」は、従来の大豆に比べてコクがあり、甘みも増したと評判です。柳川市で長年大豆の生産を行っているJA全農ふくれん大豆部会部会長の山口安雄やまぐちやすおさんも、そのおいしさに太鼓判を押します。さらに「ふくよかまる」は、種まきができる期間が長い  
ため、雨を避けて種まきができるこ

とや、粒が大きいことで収穫量が  
増すなど、生産者にとってもいいこ

と尽くし。来年には県内で生産される大豆が全て「ふくよかまる」に替わる予定です。今後、身近なスーパーでも「ふくよかまる」マークの商品が増えていきます。ぜひ、福岡生まれのおいしい大豆を味わってみてください。



1



2



3

1. 県内の大豆の作付面積は約8000ヘクタールで全国第4位。夏の大豆畑には鮮やかな緑色が広がる 2. さやができる位置が高く、地面につかないため、機械で刈る際に収穫ロスが少ないのも特長 3. 大粒の「ふくよかまる」を手笑顔の山口さん。昨年は大きな災害にも見舞われなかったため、とても豊作だったそう



四季を通して  
祭りでにぎわい  
歴史と新しさが  
調和するまち



せいえいざん によいりんじ  
清影山 如意輪寺

「かえる寺」の愛称でも知られ、約1万体のかえるのオブジェが出迎えてくれる。夏の恒例行事である「風鈴まつり」では、風鈴に付いたカラフルな短冊がゆらゆらと揺れる光景と涼やかな音色が彩る幻想的な風景を見ることができる。2024（令和6）年は4月から8月まで開催予定。

## 郷土への愛着心と未来を生きる志を育む小郡寺子屋「志学舎」

小郡市では、未来を担う子どもたちが自分たちの住む地域の良さを実感し、郷土愛を深め、主体的にまちづくりに関わっていくことができる教育の実現を目指しています。こうした中、2022（令和4）年に小郡市をはじめ、周辺の大刀洗町や筑前町の10〜15歳の子どもたちを対象とした人材育成プログラム「小郡寺子屋『志学舎』」をスタート。志学舎

では、各界で活躍する経営者による講話や、自然体験学習、企業見学などを通して、人生や社会を豊かにしようとする「志」や「自立の力」、人を大切にする「つながる心」、ふるさとへの「愛着や誇り」などの未来へ向かう「心」を育み、一人一人が夢や願い（「志」）をもって目標にチャレンジする力を養います。



1. 見て、聴いて、社会を学ぶ企画として小郡市に拠点を置くグローバルカンパニー企業を訪問
2. 明治維新胎動の地、山口県萩市での合宿。史跡巡りや萩焼制作など野外活動を体験
3. グループワークの様子

### その他の小郡市の主な取り組み

#### かも 鴨のまちプロジェクト

市制施行50周年を機に、食文化継承と新たな特産品開発を目的にスタートしたプロジェクト。伝統の「無双（むそう）網獵」など、文化庁の100年フードに認定された「小郡の鴨を取り巻く食文化」の情報を発信。



#### 四季を通して祭りを開催

春は季節のスイーツが並ぶ「スプリングフェスタ」、夏は市内最大の花火イベント「夢HANABI」。秋の「市民まつり」に、イルミネーションが風物詩の「冬まつり」と、地域のにぎわいづくりのため一年を通して祭りを開催している。



問い合わせ

小郡市役所

小郡市小郡255-1 ☎0942-72-2111(代表)  
<https://www.city.ogori.fukuoka.jp>





## 1 旧松崎旅籠油屋

薩摩街道の宿場町として栄えた松崎に建てられた江戸時代の旅籠。「主屋（おもや）」には一般客を、「座敷」には武士などの身分の高い客を泊めたとされている。西郷隆盛も泊まったという言い伝えが残る歴史的な建物。

## 2 花立山

小郡市と筑前町にまたがるなだらかな里山。小郡市での名称は花立山だが、筑前町では「しろやま」と呼ばれている。標高130メートル程度の低山で、山頂には展望所があり、気軽に登れるハイキングコースとして人気。麓にある城山公園では、季節の花々や水辺の風景も楽しめる。

# 小郡市の おすすめスポット

筑紫平野の北側、佐賀県との県境に位置する小郡市。  
小郡の名称は、古くから日本書紀に

「筑紫小郡」の名で登場し、

なだらかな丘陵が広がる市北西部には、

遺跡や古墳が多く点在します。

「大宰府」にも近いため古くから交通の要衝、

宿場町として栄え、現在も交通の利便性は抜群、

住宅街と緑が調和したまちです。





#### 4 しょう 翔工房

小郡市に拠点を置く織物の制作工房。羊毛を手紡ぎした糸で織る、ホームスパンを得意とする。手織り愛好家のための教室や体験会も開催。



#### 5 御菓子処やかべ

地元で愛される和菓子店。珈琲まんじゅう「傍(かたわら)」は、小郡市出身の詩人、野田宇太郎(のだたろう)がコーヒー好きだったことになんて誕生した菓子。「コーヒーを用いた和菓子コンテスト」で、グランプリを受賞した自慢の味。



### 3 ニコ chocolateserie

繊細なボンボンショコラは、厳選された素材による、バランスの取れた味と香り、食感が小さな一粒に凝縮されている。ショーケースには約50種が並び、ふるさと納税返礼品としても大人気。店内の喫茶室で飲食も可能。



スポット案内MAP

#### 6 九州歴史資料館

福岡県の歴史研究の拠点として、古代九州を統括した大宰府跡の出土品をはじめ、古文書や仏像などを展示。毎週日曜日開催の拓本採り・土器パズル・古代衣装試着などの古代体験の他、中庭からは文化財の復元作業の様子も楽しめる。



# SMILE 移住・定住

今回の移住先 > 飯塚市 Vol.15

ここで運転士をやっているのが、筑豊の皆さんは非常にいい人が多いなど。笑顔で「ありがとうございました」と言えば「頑張っ  
て。気を付けてね」とか、返してくださるんですよ。沿線風景もきれいで桜があっ  
て紅葉もある。この素晴らしい風景は、地元の皆さんが古くからこの場所を大事  
にしてきた証しだと思うんです。

【移住者】

平成筑豊鉄道 運転士

浦陽司さん (写真:左)

長崎県島原市→飯塚市  
(移住歴 半年)

住んでみて、  
仕事をしてみて、  
地元の人と接してみて、  
毎日が充実してるって  
分かるんです。



**小** さい頃から列車が大好きで、鉄道に関わる仕事をずっとやりたいと思っていた浦さん。東京で公務員として働いていましたが、36歳の時に山口県岩国市の錦川鉄道に転職。鉄道マンの第一歩を踏み出しました。「新しい人生が始まった気がして、やりがいがありました」と当時を振り返ります。その後、駅の業務を行いながら勉強し、運転士の国家資格を取得、晴れて運転士としてデビュー。鉄道マンとしての基礎や運転技術を身に付けましたが、コロナ禍で子どもが誕生したこともあり、妻の実家のある長崎県へ移住。島原鉄道で働きながら、かねてから気になっていた平成筑豊鉄道への転職を決断。福岡市天神にある「ふくおかよかとこ移住センター」に相談し、昨年夏から飯塚市で暮らすことになりました。

**住** 宅街ですが、ご近所の皆さんの人懐っこさに驚きました」と浦さん。「引っ越してきた日、車に妻と子どもを待たせていると、ご近所の方に話しかけられていて、もうワイワイ。これは安心だ」と飯塚市への移住は正解だったと実感したそう。勤務先の沿線でも住民の皆さんが朝早くから駅を掃除されている姿や、声掛けしてもらえる毎日に喜びが絶えないと話します。沿線に広がる四季折々の美しい風景は、地元の皆さんに桜や紅葉などを愛でる心の豊かさがあり、手間暇かけて維持してきたからこそだと実感。「ここ筑豊には沿線の皆さんが鉄道を温かく見守る文化があると感じます」と浦さん。駅に降りる地元の人と触れ合う毎日に、「ワンマン列車の運転士は性に合っていると思います」。筑豊の人と列車と、新しい人生を謳歌中です。

### 飯塚市の 移住支援施策

#### 住宅の取得を応援

筑豊地域外から飯塚市に住宅を取得して移住した人に基本額100万円を交付  
※対象となる人には条件があります。

#### 都市圏などからの移住を応援

飯塚市に移住して就業または起業した人に、単身の場合は60万円、2人以上の世帯の場合は100万円を交付  
※対象となる人には条件があります。

移住するなら、飯塚市へ

飯塚市 移住 検索



福岡県の  
移住・定住ポータルサイト

福がおへか  
くらし



2



3



4



5

1. 2. 世界中の人たちとアートを生み出す画家・ミヤザキケンスケ氏と福智町の子どもたちがコラボして生まれた「スーパーハッピー号」で運転前の点検。車体だけでなく車内もカラフル 3. 金田駅の休憩室でホッと一息 4. 「ことごと列車」も鮮やかな姿で並ぶ金田駅は、平成筑豊鉄道の拠点駅 5. 沿線のひまわり畑で撮影した家族のスナップ写真

知事と

いきいきトーク①

2023年  
11月30日  
東峰村・  
添田町



# BRTととともに歩む 豪雨からの 復興と地域活性化

知事が県民の皆さんのもとに向き、地域で活躍されている皆さんと意見交換を行う「知事といきいきトーク」。今回は2023年8月に開業した「BRTひこぼしライン」※2沿線の東峰村と添田町を訪問し、開業を契機とした地域の活性化について意見交換を行いました。

※1 バス高速輸送システム ※2 日田彦山線BRT

## 持続可能な農業を模索

## 焼酎・日本酒造りに生かす

**梶原達** 平成29年7月九州北部豪雨で被災した高齢農家に農業を諦めずに続けてもらうため、水路や田に入った土砂の撤去などを行ってきました。現在は棚田の復旧もほぼ終わり、休耕田を活用してサツマイモを栽培し、焼酎を造っています。

**知事** 歴史ある竹地区の棚田を守り続けていただき、ありがとうございます。県では6次化商品の開発に必要な専門家の派遣、試作やマーケットリサーチの支援をしていますのでぜひ活用ください。

**片岡** 九州北部豪雨からの復興の証として、自社での酒造りを再開しました。子どもと同級生の親仲間が協力してくれて、休耕田で酒米を栽培し、東峰村産の日本酒を製品化することができました。現在、大分県との合同で、BRT沿線での酒蔵開きを検討しています。



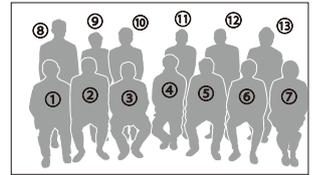
東峰村・添田町で活躍する皆さん

梶原 達生さん(1)  
東峰村棚田まもり隊代表

片岡 拓之さん(2)  
片岡酒造場代表

元永 彰一さん(3)  
小石原焼陶器協同組合代表理事

梶原 久さん(4)  
小石原焼陶器協同組合青年部長



藤田 明則さん(5)  
添田町観光ガイドの会会長

藤川 徹さん(6)  
藤川椎茸園 / アトチ デザイン  
一般社団法人 ATOCHI DESIGN 代表

高瀬 舞さん(7)  
添田町地域おこし協力隊隊長

林泰輔 県議会議員(8)、中嶋玲子 県議会議員(9)、  
眞田秀樹 東峰村村長(10)、服部誠太郎 県知事(11)、  
寺西明男 添田町長(12)、神崎聡 県議会議員(13)

## のいきいきスポット



### 添田町 フォレスト アドベンチャー・添田

豊かな自然を活用し、2023年4月にオープンした体験型レジャー施設。旧駅舎を受付棟、JR廃線を遊歩道として整備。福岡県ワンヘルズ啓発施設第1号として認定。

☎ 添田町野田1288-3  
☎ 080-3975-4010



左からフォレストアドベンチャー・添田マネージャー 武貞誉裕(たけさだたかひろ)さん、中嶋玲子 県議会議員、大島道人 県議会議員、寺西明男 添田町長、服部誠太郎 県知事、神崎聡 県議会議員、眞田秀樹 東峰村村長、林泰輔 県議会議員、フォレストアドベンチャー・添田支配人 猪頭修平(いしがらしゅうへい)さん

**知事** 4月から福岡・大分・アステーション・シヨキヤ・ペンもありませんし、隣県の酒蔵との連携は、すごくいいアイデアですね。九州は、「日本酒」のイメージがあまりない。県境を越え、九州全体として、お酒を売り込んでいくことが大事だと思います。

## 小石原焼の伝統を受け継ぎ 未来担う世代に伝える

**元永** 令和5年梅雨前線豪雨で、多くの窯元が被災しましたが、再開に向けて動き出しています。一方で、高齢化が進み、窯元が少しずつ減ってきています。伝統産業の後継者育成には、技術面から5年、10年とかかるので、組合でもいろいろ対策を考えています。

**梶原久** 青年部では、他産地の窯元の視察や産地の方との意見交換、伝統的な登り窯の技法を学ぶ研修などを行って、若い世代の作品作りを生かしてもらっています。作品は、アクロス福岡の展示即売会などで販売しています。

**知事** 窯元の被災には、改めてお見舞い申し上げます。設備復旧の補助制度などを活用いただきながら、事業再開、継続に取り組んでいただきたい。11月には、アクロス福岡で復興支援販売会も行いました。1階の「匠ギャラリー」は、展示販売ができるようにリニューアルしましたので、ご活用ください。また、後継者育成のため、伝統工芸に関心の高い学生に就業体験してもらおうツアーを行っています。今後も地元の方々の声を聞きながら進めていきたいと思っています。

## BRTが人を呼び

### 沿線の点と点を結んで発展へ

**藤田** 英彦山の参道ガイドや山伏が修行した



窟巡りのガイドなどを行っています。添田町歴史民俗資料館「財蔵坊」では、約800年の歴史がある土鈴「英彦山がらがら」の絵付体験も行っていきます。

**知事** 非日常の空間を味わえる体験型ツアーは、国内外の観光客に好まれます。そうした空間を、地域の皆さんと一緒につくり上げていければと思います。

**藤川** 120年続く家業の原木椎茸の生産に携わっています。椎茸は、県のワンヘルス農林水産物に認証されています。また、友人と会社をつくり、英彦山のスケート場跡地をオートキャンプ場として2021年から運営しています。BRT開業を機に、地域振興の一端を担っていただけと思っています。

**知事** 椎茸のワンヘルス認証取得がとうございませう。安全で健康にもいい、椎茸の無農薬栽培を引き続き頑張ってください。オートキャンプ場も好調ということで、BRTとも連携させながら、

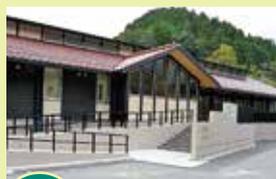
お客さんを呼べればと思います。

**高瀬** 地域おこし協力隊として空き家対策や移住支援を行っています。今、町内の空き家を購入し、「ワーキングスペースの整備をしています。BRT沿線の点と点を結び、それぞれの拠点が盛り上がるのが地域の発展にもつながると思うので、私もそのピースになれるように頑張ります。

**知事** 県では今年度からワーケーションを推進する企業を、首都圏をはじめ、全国から呼び込んでいくところですよ。ワーキングスペースの整備、非常に面白いですね。地域の点と点を結ぶツールとして、BRTを生かしていただきたいと思っています。本日は有意義な話を聴かせていただき、ありがとうございました。



## 視察先 東峰村・添田町



### 東峰村 ほうしゅ楽舎

九州北部豪雨で倒壊し、再建が進められてきた村の簡易宿泊施設。第三セクター「宝珠山ふるさと村」の運営で、BRT開業に合わせて2023年9月にリニューアルオープン。

☎ 東峰村宝珠山3066-1  
☎ 0946-72-2255



### 添田町 中島家住宅

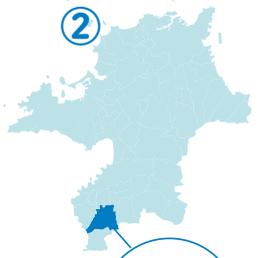
宿場町としてにぎわった日田道筋に立つ築160年の商家。昔の町屋の形態を多く残し、1977年に国の重要文化財に指定。

☎ 添田町添田1860  
☎ 0947-82-1236  
(添田町商工観光振興課)



# 知事と

## いきいきトーク②



2023年  
12月21日  
みやま市

# みやま市から広がる 「ワンヘルス」の輪

今回の「知事といきいきトーク」は、全国初の「ワンヘルス推進宣言」を行うなど、「ワンヘルス」に力を入れるみやま市を訪問し、意見交換を行いました。

## ウナギの生態を研究し 持続可能な社会を考える

**板橋 苺** 福岡県立山門高等学校 Oneヘルスクラブは、福岡県立伝習館高等学校から引き継いだニホンウナギの保全活動に取り組んでいます。稚ウナギを水槽で飼育した後、飯江川に放流し、追跡調査を行うことで、ウナギがいろいろな場所で成長していることが分かりました。

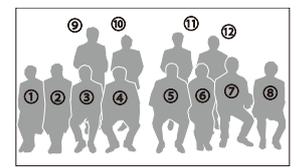
**江頭** 2022年からは「山川ほたる保存会」と一緒に竹林を広葉樹の森にする取り組みを進めています。自然には持続可能性があることに気付かせてくれたのが、ウナギの水槽に入れたクスノキの落ち葉です。

**木庭** 落ち葉に付いていた細菌が、ウナギの排泄物のアンモニアを取り込んでアミノ酸を作り、水槽内のアンモニア濃度と毒性を低下させます。

**江頭** 落ち葉のおかげで水槽の水替えをしなくても水環境が維持できました。生態系の健全性は全ての動物と人の健康にもつながります。今後も持続可能な地域社会のために自然と人間社会の関係性を考えていきたいと思えます。



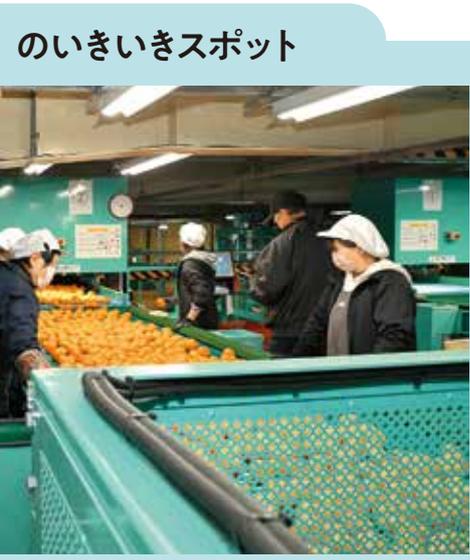
「ワンヘルス」(One Health)とは人と動物の健康と環境の健全性は一つと捉え、一体的に守っていくという考え方



### みやま市で活躍する皆さん

- 江頭 希美さん** (①)  
福岡県立山門高等学校 Oneヘルスクラブ 部員
- 坂井 剛修さん** (⑤)  
高田漁業協同組合 代表理事組合長
- 板橋 苺子さん** (②)  
福岡県立山門高等学校 Oneヘルスクラブ 部員
- 原田 亜希子さん** (⑥)  
みやま猫YO にゃんず。代表
- 木庭 慎治さん** (③)  
福岡県立山門高等学校 Oneヘルスクラブ 顧問
- 宮本 篤さん** (⑦)  
みやま市教育委員会 教育委員 農業従事者
- 熊川 博基さん** (④)  
みやま市商工会 会長
- 渡邊 満昭さん** (⑧)  
みやま市総務部企画振興課 ワンヘルス総合推進室長

板橋聡 県議会議員(⑨)、服部誠太郎 県知事(⑩)、松嶋盛人 みやま市長(⑪)、牛嶋利三 みやま市議会議長(⑫)



**バイオマスセンター「ルフラン」**  
生ごみなどを、バイオマス資源として循環利用するための施設。敷地内には、廃校となった小学校の校舎を活用し、食品加工所やカフェ、シェアオフィスなども備え、まちづくりの拠点としての機能も持っている。

〒みやま市山川町重富121  
☎ 0944-32-8575



**知事** ワンヘルスという観点から、二ホンウナギの生態などを掘り下げて研究し、生態系を守っていくという活動は、素晴らしいことです。全国野生生物保護活動発表大会での林野庁長官賞の受賞、おめでとうございます。これからも活動を続け、後輩にもつなげていきたいと思います。

### ワンヘルスへの理解を深める

**熊川** 福岡県のワンヘルスセンターがみやま市に設置されるというところで、商工会の会員へのワンヘルスの勉強会を開催しています。また、会員に案内文書を配布し、ワンヘルス宣言事業者を増やす取り組みを行っています。センターの周辺では、交流人口の増加が見込まれるので、「みやま市に住みたい」と思われるような魅力あるまちづくりを進めていきたいです。

**知事** 宣言事業者を増やすためにご協力いただきありがとうございます。センターはワンヘルス実践の中核拠点になります。国内外の人々がワンヘルスを学び、体験できる、そして研究もできる施設に整えていきたいので、ご協力をお願いします。

### 豊かな海を守るため、森づくりに取り組む

**坂井** のりの今年度の初入れ会では、平均単価が過去最高となりました。有明海には山から川を通って栄養豊富な水が流れてきます。昨年度、山を購入し、針葉樹から広葉樹への植え替えを進め、森の保全に取り組んでいます。

**知事** 初入れに行きましたが、初摘みののりは色が黒々としており、香りも口溶けも良く、おいしかったです。過去最高値の更新は大変喜ばしい。森が川を経る海とながり、森の栄養を蓄えた水が海を豊かにしていきます。森づくりの活動も継続していただきたいと思います。

### 自然や動物と触れ合い、心を明るく元気に

**原田** 野良猫の不妊去勢手術のお手伝いをしています。猫が好きなのも嫌いな人も、これ以上野良猫が増えたら困ると悩んでいます。野良猫は病気、寒波、飢えで命を失っています。猫を幸せな家庭へ導いてあげたい、一匹でも



多く救いたいという気持ちで活動しています。

**知事** 猫の殺処分ゼロのために、地域猫活動に取り組む、一代限りの生を全うさせてあげることは重要だと思いがたいです。県では、地域猫活動の不妊去勢手術費用を市町村に助成しています。これからも人と動物の共生について、しっかり考えながら取り組んでいきます。

**宮本** 8年前に就農し、現在は市の教育委員会と教育委員も務めており、市内の小・中学校で農業を知ってもらう活動をしています。最近、不登校の子どもを対象にしたミカン狩りを行い、子どもにも先生にも喜んでいただきました。農業は、生きていく上で必要な食べ物を作るだけでなく、心のケアもできると感じています。食と心の両面で、農業分野のワンヘルス教育に協力できればと思っています。

**知事** 自然や動物と触れ合うことは、心を明るく元気にしてくれると思います。これも農業の持つ多面性の一つだと思えますので、引き続き取り組みをお願いします。本日は有意義な話を聴かせていただき、ありがとうございました。



(左から)山門高等学校Oneヘルスクラブ部員 堤楓恋(つづみかれん)さん、久保優美子(くぼゆみこ)さん

### 視察先 みやま市

**南筑後農業協同組合 山川総合集出荷施設**

みやま市の特産品として高い評価を得ているミカンの出荷施設。高精度カメラとAI判定を用いた設備を導入。選別作業を自動化し、労働力の削減、作業の省力化などを図っている。

☎みやま市山川町立山937-1  
☎ 0944-67-1212



**総合市民センター 「MIYAMAX」**

2022年10月にオープンした複合施設。体育館機能を兼ね備えた多目的ホールをはじめ、文化・芸術、健康・スポーツ、子育て支援活動などに利用できる。

☎みやま市瀬高町下庄792-1  
☎ 0944-63-3333

# ✿ 県議会だより

## 調査特別委員会

### 空港・交通インフラ 調査特別委員会

福岡空港と北九州空港との一体的運用と機能強化、地域公共交通等の県民生活と地域間連携を支える移動手段の確保などについて調査活動を行っています。

1月30日に開催した委員会では、「福岡空港・北九州空港の連航状況」などについて調査しました。



写真向かって右から

小緑 貴吏  
笠 和彦  
井上 正文  
吉松 源昭  
長 裕海  
松尾 統章  
◎井上 博行  
○豊福るみ子  
佐々木 徹  
中嶋 玲子  
室屋 美香  
壹岐 和郎  
永島 弘通  
梶島 徳博

### 子育て支援・人財育成 調査特別委員会

子育て支援ならびに子どもの権利の保護および健全育成、働き方改革およびジェンダー平等の推進などについて調査活動を行っています。

1月16日に開催した委員会では、「未来の地域リーダー育成プログラムの実施状況」などについて調査しました。



写真向かって右から

横尾 政則  
花田 尚彦  
吉田健一朗  
大田 満  
吉田 浩一  
松本 國寛  
◎仁戸田元氣  
○神崎 聡  
後藤 香織  
田中 雅臣  
大塚 勝利  
松下 正治  
霧林 大我  
新開 嵩将  
福地 幸子

### 再生可能エネルギー等 調査特別委員会

洋上風力発電の推進、地球温暖化防止に向けた脱炭素・再生可能エネルギーの活用など電力・エネルギーの安定供給と環境保全との調和などについて調査活動を行っています。

1月16日に開催した委員会では、「洋上風力発電の導入および産業振興に向けた取り組み」などについて調査しました。



写真向かって右から

波多江祐介  
吉村 悠  
大島 道人  
中尾 正幸  
江藤 秀之  
加地 邦雄  
◎中牟田伸二  
○嘉村 薫  
岩元 一儀  
新井富美子  
新開 昌彦  
川上 多恵  
堀 大助  
新開 崇司

調査特別委員会は、特定の案件を審査したり調査したりするため、必要に応じて設置されます。本県議会では、現在6つの調査特別委員会を設置しています。

(◎印は委員長、○印は副委員長)



国際化・多文化共生社会  
調査特別委員会

外国人労働者の受け入れ拡大、外国人材の活用など多文化共生社会に関すること、県内商工業および農林水産業の国際競争力の強化などについて調査活動を行っています。  
11月28日に開催した委員会では、「福岡県における外国人材受け入れのための取り組み」などについて調査しました。

写真向かって右から

- 宮原 伸一  
浦 伊三夫  
川端 耕一  
樋口 明  
今林 久  
中村 明彦  
◎富永 芳行  
○渡辺 勝将  
原田 博史  
渡辺 美穂  
大田 京子  
井上 寛  
大塚 絹子  
富安 正直



ワンヘルス・地方分権等  
調査特別委員会

ワンヘルスの理念と実践（SDGsを含む）に関すること、権限移譲、税財源の拡充その他地方分権型社会の構築などについて調査活動を行っています。  
1月29日に開催した委員会では、「保健環境研究所（研究棟）新築工事基本設計の概要」などについて調査しました。

写真向かって右から

- 林 泰輔  
高橋 義彦  
板橋 聡  
野原 隆士  
井上 忠敏  
藏内 勇夫  
◎秋田 章二  
○江口 善明  
原竹 岩海  
井上 博隆  
山本 耕一  
西尾 耕治  
塩出麻里子  
中村 香月



スポーツ立県  
調査特別委員会

スポーツ振興およびスポーツ産業振興、国際スポーツ大会の誘致、開催、レガシー（遺産）活用などについて調査活動を行っています。  
1月25日に開催した委員会では、「福岡県スポーツ推進計画（令和6年度～10年度）の策定」などについて調査しました。

写真向かって右から

- 宮川宗一郎  
永川 俊彦  
桐明 和久  
井上 順吾  
原口 剣生  
◎西元 健  
○江頭 祥一  
守谷 正人  
原中 誠志  
大橋 克己  
坪田 晋  
稲又 進一  
塩生 好紀  
栗原 悠次

## 県議会の動き

県議会の最近の取り組みについて、その一部を紹介します。

### 「まごころ製品」販売会

12月1日、障がいのある皆さんが心を込めて作った「まごころ製品」の販売会が議会棟1階の玄関ホールで開催されました。

この販売会は、「障害者週間（12月3日から9日まで）」の気運を盛り上げるとともに、障がいのある皆さんの収入向上につなげるために毎年開催されているもので、当日は、香原勝司議長や佐々木允副議長をはじめとする多くの議員がブースを訪れました。



### 魚町の火災による被害状況視察

1月3日に発生した魚町（北九州市小倉北区）の火災による被害状況について、香原勝司議長は1月4日、服部誠太郎知事や地元選出議員、地元首長とともに現場を視察し、地域の皆さんからの声をお伺いしました。

福岡県では、本火災で被災された事業者の皆さんを支援するため、北九州中小企業振興事務所に「魚町火災に伴う相談窓口」を1月4日から設置しています。



### 福岡県・ハノイ市 友好提携15周年記念訪問

1月22日から25日の日程で、香原勝司議長をはじめ、各会派の代表者や福岡県ベトナム友好議員連盟の役員および会員が、服部誠太郎知事らと共に、ベトナム・ハノイ市を訪問しました。今回の訪問では、福岡県・ハノイ市友好提携15周年記念式典に参加するとともに、教育分野の交流を新たに追加した覚書を締結しました。また、本県議会と友好提携を結んでいるハノイ市人民評議会からの招聘により、表敬訪問



を行い、今後の交流促進などについて意見交換を行いました。このほか、ヴォー・ヴァン・トゥオン国家主席や、ハノイ市人民委員会、ハノイ市共産党委員会などへ表敬訪問するとともに、ハノイ福岡県人会との意見交換会を行いました。

## 九州各県議会議員交流セミナー

1月29日、九州各県議会議員交流セミナーが福岡市内で開催され、香原勝司議長、佐々木允副議長をはじめ、多くの議員および九州各県議会議員が一堂に会しました。開催県議長として香原議長は、「このセミナーを契機に、九州は一つという掛け声のもとやっていきたいと願っています」とあいさつしました。

今回は、アジア獣医師会連合（FAVA）、公益社団法人日本獣医師会および九州の自立を考える会の藏内勇夫会長（福岡県議会議員）により、「ワンヘルスによるウェルビーイングの実現」と題して講演が行われました。



## 福岡県日田彦山線沿線地域 振興推進協議会

2月9日、令和5年度福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会が福岡市内で行われ、香原勝司議長をはじめ、多くの議員が出席しました。

香原議長は、「これからも県執行部や九州の自立を考える会および関係機関と一緒に、日田彦山線沿線地域のために取り組んでまいります」とあいさつしました。



## ワンヘルス県民講座

2月17日、第4回福岡県ワンヘルス国際フォーラムの開催にあわせて、広く県民を対象としたワンヘルス県民講座がアクロス福岡（福岡市）で開催され、香原勝司議長、佐々木允副議長をはじめ、多くの議員も参加しました。

満席となった会場で香原議長は、「一人でも多くの方に理念をご理解いただき、福岡、そして九州からワンヘルスを広げていただけたら幸いです」とあいさつしました。

講座では、九州の自立を考える会の藏内勇夫会長を座長に、服部誠太郎知事、ボストン大学公衆衛生大学院の塩田佳代子アシスタントプロフェッサー、インフルエンザのばりやわたんこつによる鼎談などがあり、参加者は熱心に耳を傾けていました。





福岡県は花き産業の振興と  
花あふれる豊かな  
県づくりを目指しています。

詳しくはこちら



## バラエティ豊かで 個性際立つダリア

シルクのような美しい光沢と他の花には見られない黒紅色の花弁が特徴的な「黒蝶」をはじめ、丸いフォルムがかわいらしい「朝日てまり」など、品種ごとに色や形、雰囲気異なるダリア。南筑後地域では24品種、年間28万本が出荷されています。

「品質の良いダリアの条件は、花の大きさと細く固い茎です。脇芽を早めに摘みながら、一本に一輪の花を大きく美しく咲かせることに集中しています」と生産者の横尾さんは話します。

10月から5月上旬までが開花期で、母の日の贈り物にも人気です。



南筑後農業協同組合  
花き部会  
ダリア・リキュウソウ  
研究会  
☎0944-63-3175  
会長を務める横尾弘友  
(よこおひろとも)さん



### CONTENTS

特集 “新しい”福岡を体感しよう! 福岡・大分デスティネーションキャンペーン……2	きらめきマイタウン【小郡市】……18
小特集 福岡県発の技術で 宇宙にチャレンジ……10	SMILE移住・定住【飯塚市】……22
ふくおか寄り道紀行 【小倉～門司港満喫編】……12	知事といきいきトーク ①【東峰村・添田町】……24 ②【みやま市】……26
Fukuoka Pride Food 【ふくよかまる】……16	県議会だより……28 花あふれるふくおか【ダリア】……32

グラフふくおか  
2024 SPRING (通巻614号) 令和6年3月21日発行 (季刊)  
発行 / 福岡県 県民情報広報課 〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号  
☎092-643-3102 (直通) ファクス092-632-5331  
製作 / 株式会社 利助オフィス

電子書籍のダウンロードや  
バックナンバーはこちらから



(九州ロゴマーク)  
九州・山口各県と経済界で定めた  
「九州」のマークです

グラフふくおかの  
Instagramを  
はじめました



**九州**  
KYUSHU

詳しくは  
こちら



読者  
プレゼント

アンケートにお答えいただいた方の中から  
抽選で5名様以小石原焼をプレゼント。  
QRコードからお申し込みください。  
(応募締切)令和6年4月30日(火)



福岡県公式  
YouTube チャンネル  
「ふくおかインターネットテレビ」

